

評価指標の目標設定方法別分類

ア：国・府の目標値や増加率等を参考に設定

イ：本市の過去の増加率（減少率）を参考に設定

（平成 21 年度～平成 26 年度の実績により増加率（減少率）を設定）

ウ：人口推計等を参考に設定

エ：数値目標の設定が困難なことから定性的な表現による目標を設定

オ：その他（上記分類以外のもの）

【分野1 栄養・食生活】

分類	評価指標			現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)
エ	①	朝食を抜くことが週 3 回以上ある人の割合		7.5%	減少
ア	②	朝食を毎日食べる子どもの割合 (指導課)	小学 5 年生	96.5%	100%
			中学 2 年生	92.6%	100%
イ	③	塩分を多くとる傾向がある人の割合	男性	21.3%	18.4%以下
			女性	5.5%	3.9%以下
ア	④	食生活において栄養バランスを重視する人の割合		57.4%	68.6%以上

【目標値設定根拠】

- ①国の食育推進基本計画（第 2 次）及び大阪府食育推進計画（第 2 次）では、参考となる目標値がありませんでしたが、欠食は望ましい食習慣ではないことから、「減少」を目標としました。
- ②国の食育推進基本計画（第 2 次）及び大阪府食育推進計画（第 2 次）の目標値と同様に、100%を目標値としました。
- ③本市の平成 21 年度～平成 26 年度の減少率（男性 13.4%、女性 29.5%）を現状値に乗じて設定しました。
- ④国の食育推進基本計画（第 2 次）における増加率（19.5%）を本市の現状値に乗じて設定しました。

【分野2 たばこ】

分類	評価指標		現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)
エ	①	禁煙サポートを実施している医療機関数	43 機関	増加
イ	②	喫煙率	男性	23.1%
			女性	6.3%
エ	③	禁煙相談者数	202 人	増加
オ	④	市施設での禁煙実施率	99.4%	100%
ア	⑤	COPDの認知度	44.0%	80.0%以上
ア	⑥	妊婦の喫煙率	—	0%

【目標値設定根拠】

- ①健康日本 21（第 2 次）及び大阪府健康増進計画（第 2 次）では、参考となる目標値がありませんでしたが、相談支援体制が確保されることが望ましいことから、「増加」を目標としました。
- ②本市の平成 21 年度～平成 26 年度の減少率（男性 16.6%、女性 20.3%）を現状値に乗じて設定しました。
- ③健康日本 21（第 2 次）及び大阪府健康増進計画（第 2 次）では、参考となる目標値がありませんでしたが、禁煙に取り組む市民が増えることが望ましいことから、「増加」を目標としました。
- ④公共施設敷地内全面禁煙を掲げていることから 100%を目標値としました。
- ⑤健康日本 21（第 2 次）の平成 34 年度目標値と同様に、80.0%以上を目標値としました。
- ⑥健康日本 21（第 2 次）の平成 34 年度目標値と同様に、0%を目標値としました。

【分野3 運動・身体活動】

分類	評価指標		現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)
ア	①	定期的に運動している人の割合	男性	39.3%
			女性	31.1%
イ	②	短い距離（徒歩 10 分）なら歩く人の割合	男性	83.8%
			女性	81.5%
オ	③	中学校の運動クラブ参加者の割合（指導課）	63.3%	75.1%
ア	④	ロコモティブシンドロームの認知度	30.3%	80.0%以上
オ	⑤	運動やスポーツが好きな子どもの割合（指導課）	小学 5 年生	88.2%
			中学 2 年生	81.9%

【目標値設定根拠】

- ①本市の平成 21 年度～平成 26 年度の増加率（男性 5.1%、女性 16.0%）を現状値に乗じて設定しました。
- ②本市の平成 21 年度～平成 26 年度の増加率（男性 0.8%、女性 1.1%）を現状値に乗じて設定しました。
- ③運動部および文化部に所属していない 15.8%の生徒が、全員運動部もしくは文化部に現状の割合（63.3%：20.9%）で所属している状態を目標として設定しました。
- ④健康日本 21（第 2 次）の平成 34 年度目標値と同様に、80.0%以上を目標値としました。
- ⑤平成 26 年度実績から、否定的回答（「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」）を半減させることを目標として目標値を設定しました。

【分野4 休養・こころの健康】

分類	評価指標			現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)
ア	①	ストレスを常にかけている人の割合	男性	6.0%	5.4%以下
			女性	9.5%	8.6%以下
ア	②	睡眠時間を規則正しく取れる人の割合		85.9%	86.2%以上
オ	③	自殺者数		45 人	40 人以下
オ	④	自己肯定感のある子どもの割合 (指導課)	小学 6 年生	79.1%	89.6%以上
			中学 3 年生	65.6%	82.8%以上

【目標値設定根拠】

- ①健康日本 21（第 2 次）及び大阪府健康増進計画（第 2 次）においては、ストレスに関する目標値の設定がないことから、健康日本 21 及び大阪府健康増進計画の第 1 次計画と同様の目標設定方法により、現状値から 10%以上の減少を目標値として設定しました。
- ②本市の平成 21 年度～平成 26 年度の増加率(0.4%)を現状値に乗じて設定しました。
- ③健康日本 21（第 2 次）では参考となる目標値がありませんでしたので、本市の平成 21 年度～平成 26 年度の自殺者数で最少の人数以下となることを目標としました。
- ④平成 26 年度実績から否定的回答（「どちらかと言えば当てはまらない」「当てはまらない」）を半減させることを目標として目標値を設定しました。

【分野5 歯と口腔の健康】

分類	評価指標		現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)	
イ	①	3 歳児歯科健診におけるむし歯のない幼児の割合		85.7%	90.2%以上
イ	②	12 歳（中学 1 年生）における永久歯のむし歯経験歯数		0.88 本	0.65 本以下
ア	③	成人歯科健診における進行した歯周病にかかっている人の割合	35～44 歳	49.1%	40.5%以下
			45～54 歳	55.7%	46.0%以下
イ	④	80 歳で 20 歯以上の自分の歯を有する人の割合		65.8%	75.5%以上
イ	⑤	歯間部補助清掃用器具の使用者の割合（歯間ブラシもしくはデンタルフロス使用者の割合）	35～44 歳	60.8%	65.9%以上
			45～54 歳	66.2%	70.2%以上
イ	⑥	75 歳以上で口腔機能の維持向上の方法を知っている人の割合		—	11.3%以上
ア	⑦	食生活においてよく噛むことを重視している人の割合		28.4%	39.2%以上

【目標値設定根拠】

- ①本市の平成21年度～平成26年度の増加率(5.2%)を現状値に乗じて設定しました。
- ②本市の平成21年度～平成26年度の減少率(26.1%)を現状値に乗じて設定しました。
- ③大阪府歯科口腔保健計画における「歯周治療が必要な者の割合(40歳)」の現状値から目標値までの減少率(17.5%)を本市の現状値に乗じて設定しました。
- ④本市の平成21年度～平成26年度の増加率(14.8%)を現状値に乗じて設定しました。
- ⑤本市の平成21年度～平成26年度の増加率(35～44歳8.4%、45歳～54歳6.1%)を現状値に乗じて設定しました。
- ⑥平成28年度以降、成人歯科健診において、75歳以上の受診者全員に対する口腔機能の維持向上の指導を行っていくことから、本市受診率の平成21年度～平成26年度の増加率(15.3%)を現状値(9.8%)に乗じて設定しました。
- ⑦大阪府食育推進計画(第2次)の評価指標の増加率(37.9%)を参考に、本市の現状値に乗じて設定しました。

【分野6 アルコール】

分類	評価指標		現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)
ア	①	多量飲酒者の割合	男性	2.4%
			女性	0.3%
ア	②	妊婦の飲酒率	—	0%
エ	③	適量飲酒について知っている人の割合	56.3%	増加

【目標値設定根拠】

- ①大阪府健康増進計画（第 2 次）を参考に、本市も同様の減少率（7.5%）を現状値に乗じて設定しました。
- ②健康日本 21（第 2 次）の平成 34 年度目標値と同様に、0%を目標値としました。
- ③健康日本 21（第 2 次）及び大阪府健康増進計画（第 2 次）では、参考となる目標値がありませんでしたが、飲酒の適正量を知る人が増えることが望ましいことから、「増加」を目標としました。

【分野7 健康管理】

分類	評価指標			現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)	
ア	①	メタボリックシンドロームの該当者 及び予備群の割合	男性	41.9%	31.4%以下	
			女性	12.1%	9.1%以下	
イ	②	生活習慣改善に取り組む人の割合	男性	51.1%	53.4%以上	
			女性	56.9%	59.9%以上	
ア、イ	③	がん検診受診率	胃がん	4.2%	4.8%以上	
			肺がん	21.3%	24.5%以上	
			大腸がん	26.5%	30.5%以上	
			乳がん	43.5%	50.0%以上	
			子宮がん	44.5%	50.0%以上	
エ	④	保健センターの健康相談件数		1,787 件	増加	
オ	⑤	血糖高値者の割合	男性	13.0%	減少	
			女性	6.1%		
ア	⑥	小・中学生の肥満傾向の割合 (保健給食室)	小学生	男子	5.0%	減少
				女子	3.5%	
			中学生	男子	5.8%	
				女子	5.9%	

【目標値設定根拠】

- ①健康日本 21（第 2 次）及び大阪府健康増進計画（第 2 次）を参考に、本市も同様の減少率（25.0%）を現状値に乗じて設定しました。
- ②本市の平成 21 年度～平成 26 年度の増加率（男性 4.5%、女性 5.2%）を現状値に乗じて設定しました。
- ③胃がん・肺がん・大腸がんについては、本市の平成 21 年度～平成 26 年度の増加率（約 15.0%）を参考に、現状値に乗じて設定しました。乳がん・子宮がんについては、国のがん対策推進基本計画及び第二期大阪府がん対策推進計画を参考に目標を設定しました。
- ④健康日本 21（第 2 次）及び大阪府健康増進計画（第 2 次）では、参考となる目標値がありませんでしたが、自分の健康に関心持つ市民が増えることが望ましいことから、「増加」を目標としました。
- ⑤大阪府健康増進計画（第 2 次）においては、今後 5 年間で血糖高値者の割合が増加するとの推測から、「現状維持」を目標としていることを勘案し、本市においても、数値目標ではなく、「減少」を目標としました。
- ⑥健康日本 21（第 2 次）の平成 34 年度目標が「減少」であることを勘案し、本市も同様に「減少」を目標としました。

【分野8 食を通じた豊かな人間形成】

分類	評価指標			現状値 (H26 年度)	目標値 (H32 年度)
ア	①	夕食について孤食が「よくある」人の割合 (独居世帯除)	幼児期	0.6%	減少
			小学生	1.6%	
			中学生	8.8%	
ウ	②	ふれあい昼食会参加人数（福祉総務課）		延 10,235 人	延 12,000 人 以上
ア	③	食育に関心を持っている人の割合		69.9%	90.0%以上

【目標値設定方法】

- ①健康日本 21（第 2 次）の平成 34 年度目標が「減少」であることを勘案し、本市も同様に「減少」を目標としました。
- ②目標値については、第 6 期吹田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の人口推計における 65 歳以上の人口の伸び率（7.8%）を現状値に乗じて設定しました。
- ③国の食育推進基本計画（第 2 次）及び大阪府食育推進計画（第 2 次）の目標値を踏まえるとともに、現状において前計画の目標値（90%）に未達であることから、前計画の目標値を継承しました。